



中央小だより ザウルス通信



令和6年度 10月号
発行責任者 堀場幸伸

中央小の
スローガン 「響き合い高め合って ぐんぐん伸びる ザウルスキッズ」

中央小の合言葉

- 「考える」……しっかり「考える」本気ザウルス
- 「やりぬく」…とことん「やりぬく」根気ザウルス
- 「助け合う」…心から「助け合う」勇気ザウルス

<http://www.ueis.ed.jp/school/tyuo/>

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本日、無事に1学期を終了いたしました。1学期は、新しい学年が始まり、子供たちがそれぞれの目標に向かって一生懸命取り組んできた学期でした。授業や行事を通して、子供たちの成長を日々感じており、その成長を支えてくださっている保護者の皆様のご協力があるからこそ、改めて感謝しております。2学期も、引き続き子供たちの健やかな成長のため、教職員一同努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

楽しかった運動会

子供たちが楽しみにしていた運動会が盛大に行われました。優勝した赤組のみなさん、おめでとうございます。また、準優勝だった白組のみなさんも一生懸命がんばりました。これまでの練習の成果を思う存分発揮し、素晴らしい運動会になりました。特に、6年生は小学校最後の運動会を成功させようと、係活動や応援合戦、準備や片付けなどに積極的に取り組んでいる姿に感心しました。運動会で学んだことを生かし、これからの学校生活もがんばってほしいと思います。



中央地区ゴルフ愛好会の皆様がテントを3張寄贈してくださいました。運動会でも使わせていただきました。本当にありがとうございます。

1 学期終業式

子供たちは立派な態度で1学期終業式に臨み、自分の成長や努力の成果を振り返ることができました。1年生と4年生の児童代表スピーチがあり、1学期の反省や2学期の抱負などの発表がありました。校長講話では「井の中の蛙大海を知らず」の諺を基に、自分の狭い知識にとらわれず、物事を大局的に判断することの大切さや、友達と比較するよりも、自分自身を見つめ、自分の目標を設定することの大切さなどについて話しました。

1学期の成果を2学期の更なる飛躍につなげてほしいと願っています。



学力調査の結果から

| | 国語 | | 算数 | | 理科 | |
|----|------|------|------|------|------|------|
| | 本校 | 県 | 本校 | 県 | 本校 | 県 |
| 6年 | 67 | 68 | 56 | 62 | | |
| | | | | | | |
| 5年 | 63.5 | 63.4 | 52.6 | 52.9 | 52 | 59.8 |
| | | | | | | |
| 4年 | 66.2 | 66 | 54.5 | 50.2 | 74.5 | 72.8 |
| | | | | | | |

これは、4月に実施した「全国学力・学習状況調査(6年生)」と「とちぎっ子学習状況調査(4・5年生)」の結果です。県平均と比べて落ち込んでいる教科につきましては、授業準備を十分に行い「分かる授業」の実現に努めてまいります。さらに、全職員で結果の分析を行い、改善策等を考えてまいります。

気になる点としては、学力の二極化が進んでいることです。特に、家庭でしっかり学習している児童とそうでない児童との差が広がってきています。家庭学習の習慣を身に付けることは非常に大切です。保護者の皆様には、ノートをみて学習状況を把握し、お子様が家庭学習に落ち着いて取り組めるようご協力をお願いします。

なお、学力調査結果の詳細や対策等につきましては、後日ホームページにアップします。

「学校における働き方改革」へのご理解とご協力をお願いいたします

先日、さくら連絡網で宇都宮市長と宇都宮市教育長の連名で「学校における働き方改革」のメッセージが発出されました。宇都宮市の教職員は、子供たちのためという使命感のもと、様々なニーズに応えるべく、情熱をもって献身的に職務に取り組んできました。その結果として、過度な職務負担による長時間勤務が常態化しており、心身ともに健康な状態で教育活動に専念できる環境を整えることが課題となっております。

こうした中、教職員が子供と直接関わる時間を増やすことや、授業などの準備時間を確保することができるよう、デジタル化や日課表の工夫などを進めてまいりました。また、たくさんの保護者・地域の皆様にボランティアなどのご協力をいただいております。こうした取組により、教職員の時間外勤務は減少傾向にありますが、依然として長時間勤務が常態化している職員がみられる状況が続いています。さらに、教員不足が深刻な状況であり、子供たちの学びを保障するためには、働きやすい環境を整え、優秀な人材を確保することが喫緊の課題となっております。

宇都宮市では、今後も業務の効率化や教職員の負担軽減をめざし、さらなる改革を進めていきます。それらは子供たちの笑顔、そして「心豊かで創造的にたくましく生きる宮っ子の育成」につながるものであると考えています。

これらをご理解いただき、これからも本校教育活動へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。